

## 令和2年度大豆作況試験生育状況（8月10日付け調査結果）

### [ 生育概況 ]

6月下旬～8月上旬は寡照で、7月は多雨となった。7月中旬～下旬は低温となったが、8月上旬は平年並となった(表1)。

標播では、主茎長及び主茎節数は全ての品種で平年並からやや下回った。分枝数は、ミヤギシロメを除き平年並からやや下回った。総節数は全ての品種で平年をやや下回った(表2)。

開花期は、タンレイで平年より2日早くなったが、タチナガハとミヤギシロメでは平年より1～2日遅かった(表2)。

晩播では、調査項目すべてが平年を下回り、分枝の発生が認められなかった。開花期は平年より2日遅くなった(表2)。

表1 旬別の気象経過（アメダス古川）

項目	月・旬	5月		6月			7月			8月
		下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	
平均気温	本年値(°C)	16.8	20.9	21.5	19.7	21.5	19.8	21.9	24.4	
	平年差(°C)	+0.8	+3.3	+2.9	+0.3	+1.0	-2.0	-1.5	+0.1	
積算日照時間	本年値(h)	74.9	95.1	63.7	24.1	14.0	9.2	18.5	38.5	
	平年比(%)	108	160	128	61	37	26	37	78	
積算降水量	本年値(mm)	18.0	0.5	16.0	23.5	147.5	113.0	105.5	43.5	
	平年比(%)	49	2	38	41	252	189	226	119	

表2 8月10日付け調査結果（8月11日調査）

播種期	品種名	開花期 (月/日)	主茎長 (cm)	主茎節数 (節/本)	分枝数 (本/本)	総節数 (節/本)	
標播 5/26	タンレイ	本年値	7/23	77	15.4	4.2	41
		前年差	7日早	-2	-0.9	-0.4	-3
		平年差	2日早	-5	-0.9	-0.2	-6
	タチナガハ	本年値	7/26	85	16.5	4.0	41
		前年差	4日早	-8	-0.6	-0.0	+2
		平年差	1日遅	-4	-0.8	-0.6	-7
ミヤギシロメ	本年値	8/3	108	17.5	4.5	45	
	前年差	同日	-4	-0.1	+0.1	+2	
	平年差	2日遅	-2	-1.1	+0.4	-3	
晩播 7/3	タンレイ	本年値	8/13	33	7.6	0.0	8
		前年差	2日遅	-11	-1.6	-1.0	-4
		平年差	2日遅	-13	-2.0	-1.3	-6

注1) 平年差はH29を除く過去5か年の平均値との差

2) 栽植密度の設定は、標播が条間75cm・株間20cm, 晩播が条間75cm・株間10cmとした(1株2本)

3) 開花期については8月14日まで継続して調査した

表3 8月10日付け調査結果

標・晩	品種名	普及 センター	播種期(月/日)		開花期(月/日)		主茎長(cm)			主茎節数(節/本)			分枝数(本/本)			
			本年	平年差	本年	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	
標播	タンレイ	仙台	6/2	-	7/25	-	89	+28	-	15.0	+0.6	-	2.3	-2.4	-	
		栗原	6/3	-	7/31	-	93	-	-	16.1	-	-	3.0	-	-	
	タチナガハ	登米	6/8	2日早	8/6	3日遅	66	+4	+6	14.3	+0.4	+0.1	2.8	-0.6	-0.3	
	大河原	6/23	同日	未	-	23	-2	-25	8.3	-1.0	-4.3	0.3	-1.0	-2.3		
	ミヤギ シロメ	仙台	6/2	-	8/4	-	94	+54	-	16.8	+4.8	-	4.4	+1.2	-	
		栗原	6/2	2日早	8/10	4日遅	71	+9	-0	13.2	-0.1	-1.3	3.2	+0.7	+0.8	
		登米	6/7	8日早	8/11	1日遅	48	+21	-0	14.4	+4.7	+1.6	2.8	+2.6	+0.3	
		石巻	6/5	13日早	8/9	2日早	62	+39	+2	13.4	+6.8	+0.5	3.3	+2.7	+0.5	
	晩播	タンレイ	石巻	6/13	2日早	7/29	5日早	55	+3	-5	12.4	+0.8	-0.7	2.3	+0.9	-0.5
		あやこがね	大河原	6/18	1日早	未	-	19	-10	-19	7.5	-3.9	-4.8	0.1	-2.4	-2.4

注1) 平年差はH29を除く過去5か年の平均値との差を示す

2) 仙台の「タンレイ」と「ミヤギシロメ」の平年値および栗原の「タンレイ」の前年値と平年値は調査ほの変更等のためない